

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 国際感染症センターでは、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。未成年者の方では、保護者の方（父母、成人の兄弟、祖父母、同居の親族などの近親者）からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対しても対応いたします。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 三次医療機関におけるカンジダ感染症患者の疫学的特徴と予後因子に関する後方視的検

[研究対象者] 2001年1月1日から2026年12月31日までに、国立国際医療センターに入院した0歳以上の患者のうち下記のいずれかの条件を満たす者

- (1) 血液培養でカンジダが検出された患者
- (2) 中心静脈カテーテル先端のグラム染色で酵母菌を認めた患者
- (3) 中心静脈カテーテル先端の培養でカンジダ属が培養された患者

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患、血液検査結果、中心静脈カテーテルの有無、治療歴等カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

カンジダ感染症と診断された患者と中心静脈カテーテル先端のグラム染色でカンジダが検出された患者について疫学的特徴をまとめ、予後因子に関する検討を行うことを目的とする。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 国際感染症センター 石金 正裕

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 石金 正裕

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）

作成日：2025年 5 月 8 日

第 3.1 版